

代表質問



南 恵子 議員 (共産)

政治が作り出した貧困、今こそ生命と暮らしを守る政治を

①雇用の破壊と税負担増など政治が貧困を作っている... ②区内で広がっている貧困の状況について伺う... ③生活保護制度の周知と、区内に総合相談窓口の設置を... ④低所得者の灯油購入に助成を... ⑤国民年金受給者でも入所できる特別養護老人ホームの早期建設を... ⑥介護保険料、国民健康保険料の引き下げと減免制度の拡充等を... ⑦特別区民税の減免制度の創設を... ⑧消費税増税に区長は反対を表明するべきでは。

高級マンションに巨額の税金を投入する開発より、区営住宅の建設を

企画部長 ①政治の責任なのか、個人の責任なのか単純に割り切って考えるべきものではない... ②生活保護を受けられている方はこのところ3千800人台で推移しており、低所得者の方などから生活の状況等

①区が進めるまちづくりは、住み続けたいという願いを持つ人々を追い出すものだ... ②区が第一義的課題だと考え

区長 ⑧国政の場で議論されるべきもので、賛否を申し上げるつもりはない。

目先のコスト削減で進める学校統廃合は止め、30人学級で豊かな教育を

①学校統廃合計画を白紙に戻すべきだと考えるが、いかがか... ②学校統廃合の結論先にありきはやめるべきだ... ③小規模校の統廃、再編によって、求められているとしている教育のコスト削減が今なぜ必要なのか... ④30人学級の実現こそ急いでやるべきでは。

教育長 ①区民の意向に即した学校教育環境を整備し直す必要があると判断し、検討を始めたものだ... ②統廃合ありきの議論は行っていない... ③予算が有効に使われているかを注視するのは、行政として当然だ... ④30人学級にすれば何でも解決するものではない。



83(ハチさん)運動パトロールベストお披露目

るがいかがか... ②開発マンションに税金を注ぎ込むより、区営住宅の建設が急務では... ③低所得者に対する家賃補助制度の創設を... ④東五反田二丁目第2地区開発は、近隣住民の声を無視し事業者のために税金を注ぎ込む開発では。

区長 ①過去からの遺産を大切に引き継ぐとともに、未来に向けて責任を果たす視点も重要だと考える... ②再開発事業を行うから入ってくる補助金などを、区営住宅に振り向けることは不可能だ... ③創設する考えはない... ④地元権利者が組織した組合が、話し合いの場を設け真摯に対応しており、区の支援は適切だ。

差別医療と負担増の後期高齢者医療制度は中止、子どもに続いて高齢者医療も無料化を

①差別医療を持ち込む後期高齢者医療制度の導入の中止、撤回を政府に求めている... ②高齢者の医療無料化を、当面、入院時の助成制度の実現に踏み出しては... ③低所得者が医療を受けられない実態の調査を... ④75歳以上の健診は、これまでどおりの内容を無料で受けられることなどを求める... 福祉高齢事業部長 ①働きかける考えはない... ②制度との整合性から無料化は適当ではない... ③今後とも窓口での適切な相談に努めるため、調査の必要はない... ④区民健診と同等の内容で、無料で受診できることとした。



土井 洋一 議員 (民主)

「ほうれんそう」は生き生きしてますか。

①「ほう」は報告、「れん」は連絡、「そう」は相談をつなぎあわせた造語が「ほうれんそう」だ。「ほうれんそう

はあるのか... ②「ほうれんそう」をあげたくなる状況、雰囲気はつくられているのか... ③「ほうれんそう」の効用を知ってもらおう体制はつくられているのか... ④「ほうれんそう」には、「えんかい」―援助・解説で答えているのか。「せつめいかい」―説教・命令・介入になっていないか。

総務部長 ①報告・連絡・相談が活発に行われるよう連絡体制の強化に努めている... ②事故速報体制を全庁的に統一し、早く情報を上司に報告できるように工夫している... ③職層研修においてコミュニケーション能力を向上させる取り組みを行っているなど... ④組織内の情報を共有し、みんなが同じ土俵で活発に議論できることが重要だ。

第2次特別区制度調査会の答申について

①区として、調査報告をどのように受けとめるのか... ②「都の区」制度廃止と基礎自治体連合構築に法的根拠を持たせるための道筋は... ③特色を持つ自立した基礎自治体としての自覚こそが基本だと考えるが見解は... ④法の改正には、23自治体の意思統一を急ぐ必要があるのでは... ⑤都区の役割の見直しから進める必要性と、見直しにおいては一般の市が行う事務は特別区が担う原則を貫くべきでは... 区長 ①23区がめざすべき目標地点を明らかに示したものと認識している... ②平成12年改革と同様の手順、道筋が必要だと想定する... ③すべての区が自覚のもとで自己決



お宝発見・つまみ食いウォーク

ハツ山アンダーパスの路線バス通行について

①企画設計段階で、利用計画と道路の規格はどのように決められるのか... ②企画や設計段階などでの道路管理者と交通管理者との関係は... ③大型車も通行可能な規格を採用した道路管理者の意向は、交通管理者に伝わったのか... ④利用予定者の意向聴取は適切に行われたのか... ⑤大型車規制に路線バスが含まれることが近隣住民などに伝わっていたのか... ⑥バス路線の通行についての対応は... まちづくり事業部長 ①鉄道・運輸機構が企画計画を行い、区や国などが協議を重ね幅員等を決定した... ②道路管理者等が交通管理者の意見を設計に反映させ、概略設計の段階で設計協議を行うなど... ③十分伝わったという認識だ... ④事業者に対し町会長会議等

企業会計方式導入の取り組みについて

①区の今までの取り組みとシステムの準備状況は... ②地方自治法上の財務諸表作成との二重業務解消への見通しは... ③国方式と東京都方式の違いは... ④区としては国方式を選択するべきでは... ⑤連結決算すべき関連団体はどこか... ⑥諸表の公表方法とわかりやすい説明への対応は... ⑦専門家の意見聴取と解説を求めている... 企画部長 ①12年度から行政コスト計算書などを作成している... ②19年度から連結バランスシートの検討を開始した... ③現時点で見直しを立てることとは困難だ... ④主に資産評価の取り扱いが異なっているなど... ⑤他の自治体の意向把握などを進めている... ⑥区が出資する第三セクターなどが対象だ... ⑦「広報しながら」などでわかりやすい説明を心がける... ⑧幅広く協力を得る。